ご自由に
お取りください
TAKE FREE

【和と奉仕】の理念のもと、市民の皆さまが安心できる病院を目指して

楠 きざはし

2026
Vol.43
秋号

地方独立行政法人
那覇市立病院



特集

切らない乳がん治療

ラジオ波焼灼術(RFA)を導入しました。

●放射線科・検査科　●部署紹介　●ポケメド劇場　●イベント報告
●登録医紹介　●利用者送迎者敷地周辺シャトル運行のご案内

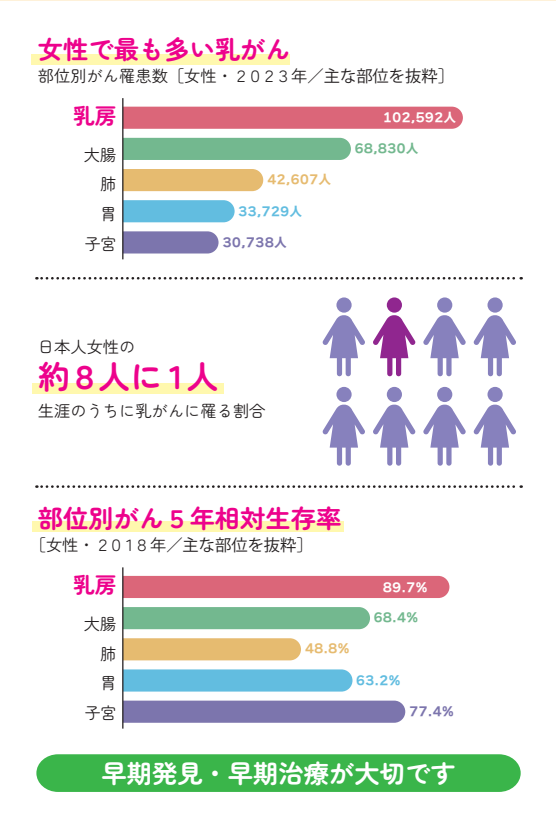
乳がん治療の 切らない乳がん治療 ラジオ波

乳がんについて知ろう ～早期発見・早期治療がカギ！～

乳がんは、女性が「最もかかりやすい」がんの一つです。30代から増え始め、40～60代に多くみられます。働き盛りや子育ての時期に治療に臨む方も多く、だからこそ、早期発見・早期治療が大切です。

早期乳がんの治療の2本柱は「手術」と「薬物療法」です。乳がんの手術というと、「大きく胸を切る」「胸がなくなる」というイメージを持つ方もいるかもしれません。しかし現在は、全摘だけでなく、乳房の形を残す部分切除術や再建など、さまざまな選択肢があります。

その一つが、乳房を切らずに、がんを熱で焼灼する**ラジオ波焼灼術（RFA）**です。沖縄県内でRFAを希望する患者さんの治療の選択肢を広げるため、当院でもRFAを導入しました。すべての乳がんが対象となるわけではありませんが、条件を満たす方にとって新たな治療の選択肢となります。今回は、RFAの特徴や適応についてご紹介します。



出典：国立がん研究センター　がん情報サービス

乳がんの早期発見には検診だけでなく、日頃から自分の乳房の状態を知っておくことが大切です。

胸 関心 Breast awareness ブレスト・アウェアネスとは

自分の乳房の状態を日頃から意識する生活習慣のことです。

❶知る
自分の乳房の
普段の状態を知る



❷気づく
しこり・ひきつれなどの
変化に気づく



❸相談する
変化に気づいたら
すぐ医師に相談する



❹検診を受ける
40歳になったら
2年に1回
乳がん検診を受ける



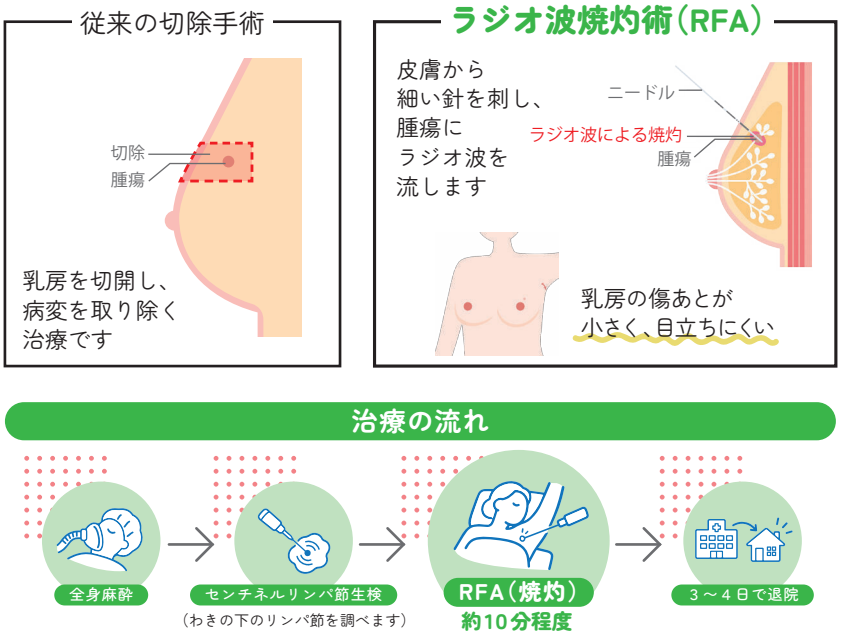
新しい選択肢
焼灼術（RFA）を導入しました。

「切らない乳がん治療」ラジオ波焼灼術（RFA）とは？

ラジオ波焼灼術（RFA）とは、がんとその周囲の乳腺組織を切除する従来法の代わりに、細い電極針をがんの中心に刺し、ラジオの周波数に近い高周波電流を流すことで腫瘍を焼灼する（茹で上げる）治療です。イメージとしては、生卵を熱してできた茹で卵は組織が熱で変成したために元の生卵の状態に戻れないように、がん細胞を焼灼する（茹で上げる）ことで死滅させます。乳房には電極針の小さな刺入口の小さな傷のみとなり、乳房を切らずに形態を保ちながら低侵襲ながん治療ができます。国内の臨床試験（RAFAELO試験）で術後５年間の成績がこれまでの手術方法と同等であることから、保険収載となりました。

手術は全身麻酔下に行われます。脇のセンチネルリンパ節生検を従来通り行われた後に、**RFA**を行います。**RFA**自体は10分程度の焼灼時間で終わることが多いです。入院期間は３泊４日程度となります。

RFAは焼灼できる範囲に限界があるため、すべての乳がんに適応ではありません。また、従来の手術と異なり、乳腺組織を切除しないため、術後にがん細胞が残存していないかどうか確認目的の針生検が必須となります。次のページで**RFA**適応の条件を述べます。



※治療内容や入院期間は、患者さんの状態によって異なります。



ラジオ波焼灼療法で使用する
ラジエーター

RFAを受けられるのは？

RFAは、すべての乳がんが対象となるわけではありません。主に以下の条件を満たす方が対象となります。

- 通常型の原発性乳管癌である
- 腫瘍の大きさが15mm以下
- 単発の病変である
- 皮膚のひきつれなどの症状がない
- 乳がんに対する治療をまだ開始していない
- 術前検査で腋窩リンパ節への転移を認めない
- 全身麻酔が可能である
- 術後に放射線治療を受けられる
- 術後の針生検・画像検査を受けられる

※実際の適応は、診察・画像検査などを踏まえて総合的に判断します。

以下の方はRFA対象外となります

☑ 広い病変や多発病変	☑ 妊娠中・妊娠の可能性がある
☑ 転移がある	☑ ペースメーカーなどがある
☑ 同側に過去乳がんがあった	☑ 炎症や感染兆候がある

RFAの留意点

術中に焼灼が不十分の場合や、術後の針生検で死滅していないがん細胞が見つかった際は従来の外科的切除が必要になります。

当院の乳腺外科ではラジオ波焼灼術（RFA）以外にも乳腺外科診療をトータルでしっかり取り組んでいます。

手 術

がんを切って取るだけではない、整容性を意識したOncoplastic Surgery（※がんを治すことと、乳房の形や見た目を保つことの両立を目指す手術）に取り組んでいます。乳房の大きさや形は人それぞれ、同じ3cm大の乳がんでも、がんが乳房のどこにあるのか乳房全体に占める割合などを一人ひとり検討しながら、シンプルな部分切除で良いのか、＋αの工夫が必要なのか、を修練していた前任地・中頭病院と協力しながら、術後でも綺麗な胸を形作れるように取り組んでいます。また、全摘＋再建は当院形成外科と協力して、希望する患者さんに選択肢を提供できるようにしています。乳がんの手術は、「一つの術式がすべての患者さんに最適」というものではありません。腫瘍学的安全性と患者さんの思いなどを汲みながら、その人に合った治療を実践していきます。

遺 伝

当院ゲノム科や婦人科と連携し、遺伝性乳癌卵巣癌症候群の方々のサーベイランスやリスク低減手術を行える体制を整えています。

薬物療法

日々進歩していく乳がん薬物治療をUP to dateし、当院でも最新の知見に基づいた標準治療＝Golden Standardな治療を必要な方に適切に提供していく体制を作っています。また、最近では遺伝子検査を利用してさらに個々人のリスクに合わせた薬の選択を行なっていく時代となっています。必要な情報を適切に提供し、患者さんと相談しながらBESTな治療法を提示できるよう努めています。

その人らしい生活を支える乳腺外科

早期乳がんだけではなく、手術不能や再発転移の進行乳がんの患者さんの治療も積極的に行なっています。その人らしい生活を長く支えられるよう、治療の面と痛みや不安などのケアの面で多職種で診療に関わっています。

当院乳腺外科では、「治療をする」だけでなく、「その人らしく生活できること」を大切にしながら、地域の皆さまに安心して受診していただける診療を目指しています。

「私は適応だろうか」「話だけでも聞いてみたい」「治療を受けたい」などありましたら、いつでもご相談ください。

乳腺外科

医長 幸喜 絢子 プロフィール



専門分野 乳腺・乳癌領域一般

職 歴
中頭病院 乳腺外科
亀田総合病院 乳腺外科
聖路加国際病院 乳腺外科

認定・資格
日本専門医機構認定 外科専門医
日本乳癌学会 乳腺専門医・認定医
日本精中機構 検診マンモグラフィ読影認定医
日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会 乳房再建用エキスパンダー／インプラント責任医師
日本乳癌学会 ラジオ波焼灼術 認定術者

外来のご案内

各種検査をご希望の際は、現在通院中の医療機関から当院の地域医療連携室を通してご予約ください。また当院通院中の方は主治医にご相談ください。

外来診療日	月	水	木	金
午前	—	—	●	●
午後	●	●	—	●

お問い合せ先
地方独立行政法人 那覇市立病院 地域医療連携室
直通 TEL.098-884-5134
FAX.098-886-5502

それぞれの専門性をつなぎ、チームで乳がん診療を支えています。

乳がんの診断や治療は、乳腺外科だけで完結するものではありません。マンモグラフィやMRIなどの画像検査を担う放射線科、乳腺超音波や病理検査を担う検査科など、多くの専門職がそれぞれの専門性を発揮し、チームとして診療を支えています。今回は、乳がん診療に携わる放射線科と検査科の役割をご紹介します。

“撮るだけ”じゃない！乳がん診療を支える { 放射線科 }

放射線科と聞くと、“レントゲンを撮影するところ”というイメージを持たれる方も多いのではないのでしょうか。実際には一般撮影、マンモグラフィ、CT、MRI、核医学検査、放射線治療などさまざまな検査や治療に携わり、「検査をする場所」というだけでなく、病気の診断から治療まで幅広く医療を支えています。



乳がん診療においても、放射線科は多くの場面で関わっています。マンモグラフィでは、乳がんの早期発見や病変の評価を目的に精度の高い検査を行っています。MRIでは、乳房内の広がりや性状などを評価し、治療方針の検討に役立てられています。

また、核医学検査では乳がんの手術に伴って行われるセンチネルリンパ節生検に関わっています。さらに放射線治療では、患者さん一人ひとりの状態に合わせた治療計画のもと、正確に放射線を照射できるよう、放射線治療医や医学物理士などと連携して安全な治療を行っています。

検査や治療を受けることに不安や緊張を感じる方もいらっしゃると思います。私たちは、患者さんに安心して検査や治療を受けていただけるよう、丁寧な声かけや分かりやすい説明を心がけています。また、安全に配慮しながら、より精度の高い診断につながる画像の提供を目指しています。

チームで支える 乳がんの新しい治療

ラジオ波焼灼術（RFA）は、乳がんに対する**『切らない治療』**の選択肢の一つです。放射線科では、乳がんに対するラジオ焼灼術に関わる必要な検査や治療を担当し、これまで培ってきた画像診断・撮影の知識や技術を活かしてサポートします。

これからも乳腺外科を中心としたチームの一員として、放射線科での専門性を活かし、乳がん診療の診断から治療まで患者さんが安心できる環境づくりに努めてまいります。

“見つける、見極める”乳がん診療を支える { 検 査 科 }

ラジオ波焼灼術（RFA：Radiofrequency Ablation）に対して、検査科の業務は、間接的に生理検査と病理検査の2つが関与します。ここでは、その検査内容についてお話しいたします。

超音波で乳房を詳しく見る 生理検査（乳腺超音波検査室）

乳腺超音波検査は、超音波を用いて乳房内部を観察し、乳がんをはじめとする乳腺疾患の早期発見や診断に重要な役割を担っています。身体への負担が少ない安全な検査です。

超音波検査士の資格を持った女性技師が７名で乳腺超音波検査を担当しています。乳房全体を丁寧に観察するとともに、診断に必要な情報を適切に捉え、質の高い検査を提供できるよう努めています。検査で得られた画像や所見は、医師が診断や治療方針を決定するための大切な情報となり、超音波ガイド下生検やラジオ波焼灼術時の部位確認などの診療にもつながっています。

また、検査時には患者さんのプライバシーに配慮し、不安や緊張を少しでも和らげられるよう、分かりやすい説明と丁寧な声かけを心がけています。早期発見・早期治療につなげるため、私たちは一人ひとりの患者さんに寄り添い、安心して検査を受けていただける環境づくりを大切にしています。



病気の正体を見極める 病理検査

病理検査は直接ラジオ波焼灼術には関与しませんが、患者さんから採取された細胞や組織を標本化し、細胞検査士や病理医が顕微鏡で診て、病気の診断をしています。いわゆるラジオ波焼灼術の前段階にあたる重要な検査です。乳腺に関する他の業務では、手術中には術中迅速病理検査に対応し、切除断端やリンパ節転移の有無などを速やかに確認することで、外科医が適切な術式を判断できるようサポートしています。さらに、治療に重要なホルモン受容体やHER２などの免疫染色検査を行い、患者さん一人ひとりに適した薬物治療法の選択につながる情報提供をしています。

那覇市立病院では病理医が２名、細胞検査士の資格を持った臨床検査技師が５名で病理検査や細胞診検査を行っています。患者さんと接する機会の少ない裏方的な部署ですが、患者さんが安心して最適な治療を受けられるよう日々責任をもって、迅速かつ精度の高い病理検査を提供することを心がけています。

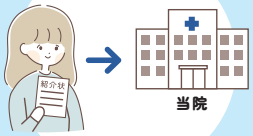
部署紹介

地域医療連携室

地域医療連携室は患者さんの為に地域の医療機関をつなぐ窓口となっています。
「地域医療支援病院」である当院は、主に地域の医療機関からの患者さんのご紹介受付や救急依頼、当院通院中の患者さんで、病状の落ち着いている方への『かかりつけ医』探しのお手伝い等を行っています。
また、セカンドオピニオンの対応窓口業務、各医療機関や自治会等への勉強会の企画・開催などを行っています。

当院の外来へご紹介の際は、事前調整が必要になります。

こんなときにご相談ください ●かかりつけのクリニックから総合病院での診察、検査をすすめられたとき

紹介元医療機関→当院へ	当　院	当院→ 患者様／ご家族 または紹介元医療機関	患者様→当院
			
診療情報提供書をFAX	当院は受入の確認を行います	予約日時のご回答をいたします	紹介状を持参して受診

予約や電話が、より便利でスムーズに

新しいサービスを導入しました

対象となる初診の方のみ

WEB予約

スマホ・パソコンから
かんたんに
診療予約ができます。



WEB予約には対象条件があります。

- 初診予約のお申し込み
- 予約日時の変更
- 予約のキャンセル

AI電話

お電話でのご用件を
AIがうかがいます。

050-5865-9882

対応時間　平日7時～18時（土日祝日を除く）

- 初診予約のお申し込み
- 予約日時の変更
- 予約のキャンセル
- 予約の確認

AI電話はご用件をおうかがいし、担当部署へおつなぎするものです。
お問い合わせには、7診療日以内に担当よりご連絡いたします。

登録医制度について

当院では「登録医制度」を実施しております。地域医療機関と連携することにより、患者さんの症状等に応じた医療を行うことができるように、地域医療連携体制を構築しております。登録医の先生方と当院が協力して医療機能を分担し、診療情報を共有することにより地域の患者さんに継続的な質の高い医療の提供を目的としています。

詳細は
当院ホームページで
ご確認いただけます

患者様サポートアプリ

PokeMed

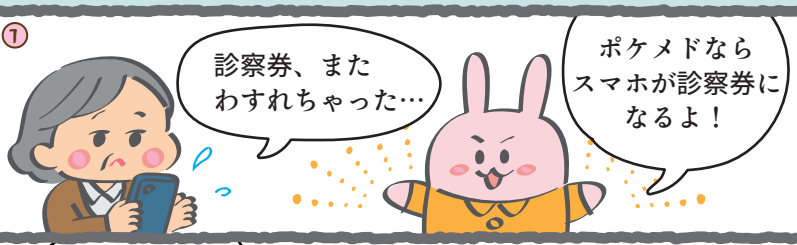
ポケメド

通院をもっと便利に！

ポケメド劇場

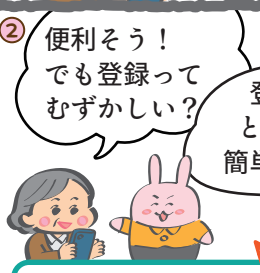
第1回 ポケメドを始めよう！～登録方法編～

①



「あれ？診察券どこいったっけ？」
そんな時もスマホが診察券に！

②



登録は2ステップ！

ステップ1 ポケメドのアプリをダウンロードしてアカウント登録をしよう！

iOS版 Android版

App Store からダウンロード

Google Play で手に入れよう

アプリをこちらのQRコードからダウンロードしてね



アプリを開いて新規登録はこちらをタップ

パスワード設定もあるから事前に考えておこう！

登録したメールアドレスに届いた認証コードを入力しよう

③



ステップ2 病院受付で受け取るQRコードから診察券を登録！

病院受付でQRコードを受け取ろう！



スマホでQRコードを読み込んで…



登録確認画面が表示されたら受け取るをタップ！

モバイル診察券が表示されるよ！



登録できた！

これで準備OK！

分からないことがあれば、受付スタッフへお気軽にご相談ください。

④



実は、ポケメドにはまだまだ便利な機能があるんだ！これから少しずつ紹介していくね♪

次回は、『モバイル診察券』の便利な使い方を紹介するよ！



うさじーとおさらい！

ポケメド・モバイル診察券の登録は アカウント登録 ＋ 受付でQR読み込み

❶アプリをダウンロード

iOS版 Android版

App Store からダウンロード

Google Play で手に入れよう

❷アカウントを登録



❸病院受付でQRコードを読み込み



❹診察券登録完了！



まずはできるところから始めてみよう♪



※スマートフォンの操作や登録方法で分からないことがある場合は、受付スタッフへお気軽にお声かけください。

れぽ 123名が参加！すい臓をテーマに「がん市民フォーラム」を開催しました

8月19日（水）、沖縄県立博物館・美術館（おきみゅー）にて、「お腹の中の小さくて大切なすい臓を守ろう」をテーマに、がん市民フォーラムを開催しました。

沖縄県では、すい臓がんの罹患率・死亡率が増加傾向にあります。こうした状況を踏まえ、今年1月に開設した那覇市立病院「膵臓センター」では、すい臓を守るための正しい知識を県民の皆様に届ける啓発活動に取り組んでいます。

フォーラムでは、膵臓センターの川畑センター長（消化器外科）、宮里副センター長（消化器内科）、富田栄養科長（管理栄養士）、すい臓がん経験者の豊見山博子氏が、予防・早期発見・治療・食事・体験談についてわかりやすく講演してくださいました。当日は例年を大きく上回る123名の方にご参加いただき、すい臓への関心の高さがうかがえました。

当院では、今後もすい臓に関する情報を発信してまいります。当日の配布資料等もホームページで公開していますので、ぜひご覧ください。

当日配布資料等は
コチラから→





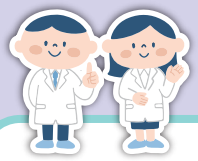


おしらせ 世界膵がんデーのパープルライトアップイベントに参加します！



11月19日（木）は「世界すい臓がんデー」です。膵がんの患者さん、その家族、医療関係者等全国の仲間に希望を届けるためのパープルライトが国内各地で点灯します。

新しくなった那覇市立病院でのライトアップをお楽しみに！



登録医紹介

当院の連携登録医を紹介しています

当院は病診連携を一層推進するために登録医制を設けております。

お問い合わせは地域医療連携室まで！　TEL.098-884-5134（直通）　FAX.098-886-5502

TONARI CLINIC

診療科目

- ●一般内科
- ●内視鏡検査
- ●各種ワクチン接種
- ●健康診断
- ●その他自由診療





受付時間／曜日	月	火	水	木	金	土	日	祝
9：00～12：00	／	○	○	○	○	○	／	／
14：30～17：00 木曜は18：00まで	／	○	○	○※1	○	／	／	／
内視鏡検査 8：30～16：30	／	○	○	○	○	○※2	／	／

休診日：日曜日、月曜日、祝祭日

※1 外来木曜日午後は18：00まで　※2 土曜午後は内視鏡検査のみ





院長　木村 典世

これまで大学病院などで、内視鏡診療を中心とした消化器診療に携わり、診断から治療まで幅広い経験を積んできました。その中で、高度な専門医療だけでなく、もっと身近な場所で、日々の暮らしを支える医療を届けたいという思いを抱くようになりました。

病気の治療だけでなく、病気にならないための生活を支え、不安なときに気軽に相談できる存在でありたい。そんな思いから、TONARI CLINICを立ち上げました。「TONARI」には、困ったときやつらいときに、そっと隣で支える存在でありたいという願いを込めています。お一人おひとりの人生に寄り添い、ご家族にとっても安心して相談できる場所を目指します。英語での診療にも対応し、すべての方に開かれた医療を提供してまいります。

皆さまの人生の「となり」で、安心と前を向く力を届けられるクリニックでありたいと願っています。

住所／浦添市西原2-4-1　P's SQUARE 2階

TEL.098-975-5112

大里こどもクリニック

診療科目

- ●小児科
- ●予防接種など





診療時間／曜日	月	火	水	木	金	土	日	祝
8：30～12：30	○	○	○	○	○	○	／	／
14：00～18：00	○	○	／	○	○	○※	／	／

●14：00～15：00は予防接種専用の時間になります。

休診日：水曜午後、日曜日、祝祭日　※土曜日は17時まで





院長 島袋 智志　**島袋 美起子**

この度当院を紹介する機会を頂き、感謝申し上げます。当院は平成19年に南城市大里で開院し、来年で20年になります。勤務医時代は主に小児神経を専門としておりましたが開業後は広く地域の子ども達の診療や予防接種、保育園や学校健診等に専念しております。

平成26年に病児保育室を開設して預かりの必要なお子さんの保育も行っております。

また令和7年より那覇市立病院におりました島袋美起子医師が加わって二人体制となり、一人では対応が難しかった様々な訴えにもいくらか耳を傾けることができる様になりました。これからも市立病院との連携のもと、地域の子ども達により良い医療が提供できるようスタッフ一丸となって精進して参りますので宜しくお願い致します。

住所／沖縄県南城市大里字平良2545番地1

TEL.098-882-8111

利用者送迎車 敷地周辺シャトル運行 のご案内

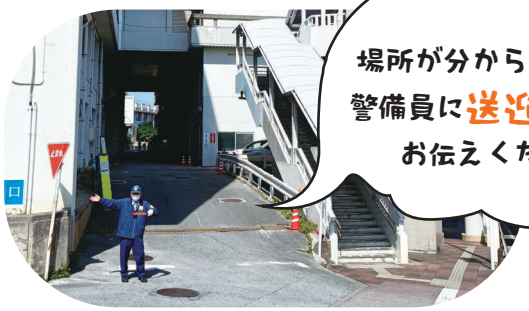
那覇市立病院では、下記乗降場所をシャトル運行する利用者送迎を行っています。乗降場所近くの警備員へお声かけの上、ご利用ください。運行時間は９：00～16：30（平日のみ）です。

乗降場所 ❶新病院棟2階救急センター入口前駐車場 ⟷ ❷ゆいレール市立病院前駅下階段付近（11月30日まで）
★ゆいレール市立病院前駅乗降場（12月1日から）

★ゆいレール市立病院前駅乗降場



工事に伴い 12月1日より 場所が変更となります



場所が分からない方は警備員に送迎希望とお伝えください





巡回送迎 乗降場所の 看板が目印です

❶新病院棟２階 救急センター入口前駐車場

こちらにお座りになって お待ちいただけます

当院ホームページでも ご覧いただけます。

公式 Instagram はじめました！

ぜひ フォローしてね♪

那覇市立病院の日常やイベント、
お知らせなどをお届けしていきます。

@NAHACITY_HOSPITAL